

発行日：2019年1月1日

発行責任者：医療法人社団憩樹会 則武内科クリニック 院長 則武 昌之
〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東5-3-2 池田ビル1F TEL: 029-871-7878

私の履歴 49

アルゼンチンのドラド⑥

9) 帰路の悲劇：4日間の夢のようなドラド釣りを終えて私たち6人は40時間の日本への帰還の旅を覚悟して、再びボロ車に乗り込みコリエンテスからブエノスアイレスからさらに空路で今度はアメリカに向かったのだ。行きはダラス経由だったが、帰りはチケットの都合もありニューヨーク経由となっていた。JFケネディー空港に無事に到着。着陸時に乗客が拍手したことを不審に思っていたが、その理由が通路側のシートの私には分からなかった。しかし、空港に着いて外を見ると先ほどまでの酷暑の南米とは打って変わって、吹雪の景色ではないか！私はようやくその時になって先ほどの拍手の意味を知ったのだ。爆弾低気圧のためにアメリカの東側は大雪となっていたのだ。私たちは空港で天候の回復を祈ったが3時間後には空港閉鎖の情報が入り、本日は日本への飛行機が飛ぶことはもうないと分かった。先日のブエノスアイレスの38℃から一挙に-10℃の世界へと変わり、一人旅なら空港に泊まるしかなかったと思われるが、唯一の幸運はツアー遠征で旅慣れたコンダクターの方が付いていることだった。コンダクターの活躍により何とかニューヨーク郊外のモーテルを確保できた。コンダクターの方に感謝しつつ極寒のタクシー待ちの列に並ぶこと30分、やっとタクシーに乗ることができた。



より何とかニューヨーク郊外のモーテルを確保できた。コンダクターの方に感謝しつつ極寒のタクシー待ちの列に並ぶこと30分、やっとタクシーに乗ることができた。

タクシーはアルゼンチンのボロ車よりはずっとましな車だったが、ニューヨークを甘く見てはいけなかった。タクシーの運転手は我々の足元を見て、普通なら100ドルの相場の場合なのに300ドルもボツたのであった。我々は腹がたつたが背に腹は代えられず仕方なく300ドルを支払った。さらに翌朝も空港まで同じ料金で迎えに来てやるというのでそれも泣く泣く了承したのだ。しかし、人生至る所に青山あり。このことをホテルで同宿のアメリカ人に話したら、偶然にもその人もタクシーの運転手の方だったようで、それはボリ過ぎだと言ってきて、翌朝に前夜のタクシードライバーと約束した8時よりも15分早くチェックアウトしてその人のタクシーで空港まで150ドルですむことになった。前夜のタクシードライバーにささやかな復讐を果たしたのだ。「日本人をなめんなよ！」とその晩、我々はそのホテルでピザとビールで乾杯をして憂さを晴らしたのであった。翌日は雪もやみ、やっと1日遅れで日本に帰りつくことができた。

不幸は重なるものだ。これでやっと帰ってきたと成田空港で駐車場の会社に電話をしようとしたが、どうやっても携帯電話が使えなくなっていた。実は私の携帯電話はアルゼンチンでの使用方法の誤り（データローミングがオンになったままになっていたらしい）から過大な料金が発生してしまい帰国前日に使用停止になっていたのだと後で判明した。空港の公衆電話で駐車業者に連絡して何とか自宅まで帰りつくことはできたが、帰国翌日にソフトバンクに15万円も払ってやっと携帯電話が再開通したのだ。次回からはそんなドジなことをしないように固く誓ったのであった。皆さんもくれぐれもご注意を！（おしまい）

information

BBQ&ウォーキング会を終えて

ひたち野糖友会 会長 遠藤 三郎

去る2018年11月15日にひたち野糖友会の年間行事として、今年は霞ヶ浦運動公園でBBQとウォーキング会を開催しました。快晴に恵まれ公園内をグループに分かれて散策し、おなかをすかせた後でBBQ場で日頃セーブ？しているお肉を頬張りながら、笑顔でフリートークを楽しみました。普段なかなか顔を合わせる機会の少ない患者さん同士、食事や運動の話などを療養生活に関する話題が多かったようですが、皆さんそれぞれ个性的でかつ、いい人ばかりでとても楽しい時間を過ごすことができました。

今回は則武内科のスタッフの皆さんと患者会役員4名が企画から運営まで携わり、無事に終えることができました。院長をはじめとするスタッフの皆様方のご協力の賜物と感謝申し上げます。今後も患者の皆様が喜んで参加いただけるような行事や勉強会を開催できればと考えておりますので、多数の方の参加をお待ちしています。そして則武内科クリニックの患者会である「ひたち野糖友会」ファミリーをより一層盛り上げていきましょう！



ひたち野糖友会に入りませんか？

ひたち野糖友会とは則武内科クリニック内の糖尿病患者による患者会です。入会すると、次のようなとても有意義な特典があります。

- 当院や茨城県糖尿病協会が主催するウォークラリー、親睦会、勉強会にご招待します。患者さんご本人と患者家族同士の情報交換をすることができます
 - 日本糖尿病協会発行の月刊誌「さかえ」、茨城県糖尿病協会発行の「かいらく」を無料で購読できて多くの糖尿病に関する知識を得る事ができます
- 年会費は3,000円です。多数のご参加をお待ちしております。



— 休診のお知らせ —

2019年1月～3月の診療予定です。宜しく御了承ください。

1月 January

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2月 February

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月 March

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30